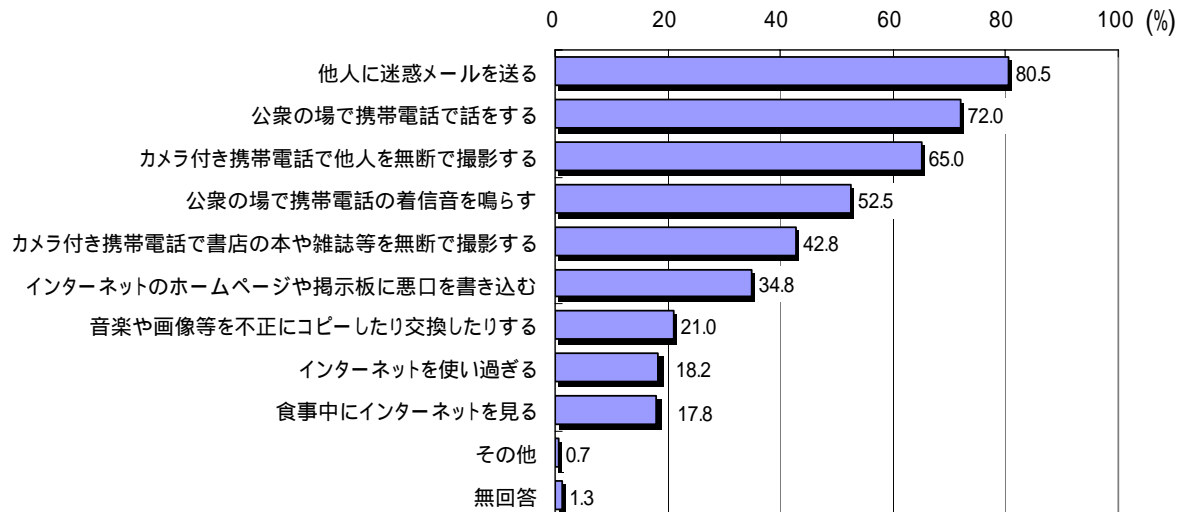


「ネットワーク利用者のマナー」

年 組 番 氏名

平成16年度の情報通信白書によると、「情報通信ネットワークやサービスの使い方、マナーとして控えるべきだと思うもの」についてのアンケート結果は、下のグラフのようであった。「他人に迷惑メールを送る」が80.5%で最も多く、続いて「公衆の場で携帯電話で話をする」が72.0%、「カメラ付き携帯電話で他人を無断で撮影する」が65.0%、「公衆の場で携帯電話の着信音を鳴らす」が52.5%となっている。



情報通信ネットワークやサービスの使い方、マナーとして控えるべきだと思うもの(複数回答)
(出典)平成16年度情報通信白書(総務省)より

この結果とクラスのアンケート集計結果を比べ、次の項目について各班で考えてみましょう。

1. 自分の回答と白書の結果、クラスの集計結果からどのようなことが分かりますか。

2. 音楽や画像等の不正コピーや交換について控えるべきと答えた人は20%程度にとどまっています。利用者の意識を変えるためにはどのようなことが大切だと思いますか。